

地域子ども・子育て活動支援助成事業 実施報告書（別紙2）

団体名	レインボースクールかわさき
-----	---------------

取組の名称	小中高校生を対象に不登校児が安心して過ごせる居場所づくりを実施
実施場所	川崎区内（教会、カフェ）
対象地域	川崎区内または区外在住
対象地域の特色・課題	近年増加傾向にある不登校児たちが、家庭や学校以外の場所で安全で安心して過ごせる場所が必要である。今現在、川崎区内でそのような活動をしている団体はまだ少なく、大師町や京町地域にも不登校児のための居場所がないのが現状である。
取組の趣旨・目的	<p>① 不登校児を地域で見守り、安全で安心できる居場所や多様な学びを提供することで、彼らの健やかな成長をサポートすることができる。</p> <p>② 学校へ戻ることが最終目的ではなく、豊富な選択肢の中から自らの未来を切り開いていく力を養えるよう多方面からサポートをする。</p>
実施内容・実施スケジュール	<p>① 地域とつながるプログラム</p> <p>小中高校生の居場所</p> <p>目的：地域の方々や地域ボランティアと一緒に過ごす不登校児や居場所を必要としている子供達のため</p> <p>日時：毎週土曜日 13時～18時</p> <p>場所：カフェ（川崎区）</p> <p>対象：川崎区または区外在住の小中高校生</p> <p>定員：10名</p>

内容：学習支援（英語レッスンや宿題サポート）
遊び支援（ボードゲームや創作ゲームなど）
相談支援（心のケア、保護者相談）

参加費：1200円～1500円程度

スタッフ：ボランティア2～3名

活動日数：57日

参加延べ人数：174名

② フリースクール「にじのはし」（川崎区大師町）

日時：毎週木曜日 10時～16時

場所：教会敷地内（川崎区）

対象：川崎区または区外在住の小中高校生

定員：10名

内容：地域ボランティアと一緒に過ごす不登校児のための居場所。

学習支援（英語、花育、食育、音楽など）

遊び支援（ボードゲームや創作ゲームなど）

相談支援（心のケア、保護者相談）

参加費：1,200円～1,500円程度

スタッフ：ボランティア2～3名

活動日数：41日

参加延べ人数：164名

③ 中高生向けのプログラム

目的：不登校や生き辛さを感じ、主に心のケアを必要としている中高生たちのための居場所

日時：毎週土曜日 18時～19時

場所：カフェ（川崎区）

内容：ギターやウクレレなどの音楽やダンスなどの自由時間

参加費：無料

対象：川崎区または区外在住の中高校生

定員：5名 活動日数：①の活動と同日

スタッフ：ボランティア1～2名

参加延べ人数：151名

	<p>④ 職業体験プログラム</p> <p>目的：職業体験</p> <p>日時：毎月第3水曜日</p> <p>場所：カフェ（川崎区）</p> <p>内容：カフェ店員の職業体験</p> <p>参加費：無料</p> <p>対象：フリースクールに参加している小中高生</p> <p>定員：1、2名</p> <p>スタッフ：ボランティア1名</p> <p>活動日数：8日</p> <p>参加述べ人数：16名</p>		
参加者の年代	小、中、高校生	定員 (1回あたり)	1～10名
実施頻度	週2、3回	活動日数 (年間)	106日
スタッフ体制	地域の大人ボランティア2～3名が毎回参加		
連携する団体・ 連携の手法	こども相談員などの川崎区の行政機関や他のフリースクールにチラシを配布した。不登校児をもつ保護者の相談など、必要時に応じて各担当者と電話やメールなどで連携を取り対応した。		

<p>取組実施により 見込まれた効果</p>	<ul style="list-style-type: none">① 不登校児が地域に見守られながら安全で安心できる居場所の中で健やかに成長することができた。② 同じような悩みを抱えた子ども同士、支え合い助け合うことができた。③ 当団体のような民間団体が先例となり、川崎区内にフリースクールが増えることで、不登校児がそれぞれのニーズに合ったフリースクールを選択できるようになるよう、子どもの居場所に興味がある人へ説明したり、他のフリースクールとの連携を行った。
----------------------------	---